

小 松 市 教 育 委 員 会 会 議 録							
会 議 名		平成30年 第2回小松市教育委員会定例会					
開 会 月 日		平成30年2月13日(火)		場 所	市役所 3 階 説明者控室		
会 議 時 間		1部 (開会)午後 1時30分 ～ (閉会)午後 2時10分 2部 (開会)午後 4時 5分 ～ (閉会)午後 4時15分					
休 憩 時 間		①(休 憩)午前・午後 時 分 ～ (再会)午前・午後 時 分 ②(休 憩)午前・午後 時 分 ～ (再会)午前・午後 時 分					
委 員 の 出 席		教育長	石黒 和彦	欠席	委員	北村 嘉章	出席
		委員	蘆邊 千鶴子	出席	委員	吉原 慎吾	出席
		委員	中惣 恭子	欠席	出席委員3名、欠席委員1名		
出 席 説 明 員	教育次長兼教育庶務課長 山本 裕		出席	教育次長 道端 祐一郎		出席	
	未来の教育課長兼教育研究センター 所長 廣田 恵子		出席	図書館長 山崎 みどり		出席	
	学校教育課長 吉田 明生		出席	市立高校校長 諸角 敏彦		出席	
	市立高校事務長 山口 和博		出席	青少年育成課長 東谷 勝美		出席	
	ひととものづくり科学館 副館長 浅野恵子		出席	教育庶務課参事(総括) 米津 貴之		出席	
	教育庶務課参事 池田 美和子		出席	教育委員会主幹 蓮田 泉		出席	
書 記							
傍 聴 者		3 名					
会 議 に 付 し た 議 題	【議案】						
	議案第 3 号 平成 29 年度勝木賞被表彰者について(学校教育課)						
	【報告事項】						
	・松東地区三区小学校の閉校式について(未来の教育課)						
	・松東みどり学園小学部の開校式について未来の教育課)						
	・関西スマホサミットについて(未来の教育課)						
	・平成29年度 森山啓ジュニア文芸賞について(学校教育課)						
	・平成29年度(30年度入学)広域通学モデル事業の実施について(学校教育課)						
	・小松市立高校受検状況について(市立高校)						

教 育 委 員 会 報 告

【議案】	
	議案第 3 号 平成 29 年度勝木賞被表彰者について
所管部課名	学校教育課
内 容	2月1日開催の勝木賞選考委員会にて、平成 29 年度勝木賞被表彰者として 3 人が選ばれた。 丸内中学校 3 年生 嶋田 裕英 松陽中学校 3 年生 油片 愛翔 安宅中学校 3 年生 西塔 風馬 授与式は 2 月 23 日午後 3 時 30 分からサイエンスヒルズこまつ わくわくホールAにて開催
教育委員からの意見等	【北村委員】 ①何名の推薦があったのか。
回 答	①全部で 6 名。男子生徒が4名、女子生徒が2名。原則2名ではあったが、甲乙つけがたく3名になった。男子、女子関係なく、それぞれの実績、経歴により選ばれた。
今後の方針	勝木賞選考にあたっては、規程の目的を確認しながら、粛々と行っていく。
	議案第3号 承認
【報告事項】	
件 名	松東地区三小学校の閉校式について
所管部課名	未来の教育課
内 容	波佐谷小学校、金野小学校、西尾小学校の3校が平成30年3月をもって閉校となることに伴う、閉校式について。 1. 日時 3月24日(土) 9:30～波佐谷小学校 3月25日(日) 11:00～金野小学校 13:30～西尾小学校 2. 出席者 児童、教職員、教育委員会事務局、来賓(市長、市議会議員、福祉文教常任会委員長)、保護者、地域関係者、その他学校関係者(卒業生、学校にかかわりの深い方) 3. 内容 開式の辞、国歌斉唱、教育委員会式辞、来賓挨拶、児童代表挨拶 校旗返納、校長挨拶、校歌斉唱、閉式

今後の方針	
教育委員の意見等	【北村委員】 ①閉校式には歴代の校長先生や教頭先生も呼んでいただきたい。 【蘆邊委員】 ②子どもたちも学校を去るという思いが強いと思うので、先生方には、次の新しい学校へ行くんだというふうに、力づけてあげてほしいと思います。 また閉校式、開校式も地域の方々と一緒に同じ思いで進められれば一番いいのではないかとと思うのでよろしくお願いしたい。
回 答	①学校に案内を出すように伝えます。
件 名	松東みどり学園小学部の開校式について
所管部課名	未来の教育課
内 容	4月から松東地区三校が統合され、松東みどり学園小学部が開校するに伴う開校式について。 1. 日時 平成30年4月6日(金)8:45～ (9:30 からの入学式前に行う) 2. 出席者 学校関係者、教育委員会、教育委員会及び学校から依頼の来賓、保護者、地域関係者 3. 内容 開式の辞、国歌斉唱、教育委員会式辞、来賓挨拶、校長挨拶、校歌斉唱、閉式の辞 校歌は新しい松東みどり学園の校歌
教育委員の意見等	【北村委員】 校旗はどうなるのか
回 答	【山本教育次長】 校旗の受け渡しの時間をとりたいが、次に入学式があるため、時間があまりないので、省略させていただくことを考えている。
件 名	関西スマホサミットについて
所管部課名	未来の教育課
内 容	1月27日に関西スマホサミットに芦城中学校2年生の山口君と出席した。 関西2府4県の児童生徒、PTA、県・市の代表、福島県の子供と保護者等総勢600人の会議で、山口君が発表した。他県の保護者や生徒からとても参考になった、すばらしいとお褒めの言葉をいただいた。パネルディスカッションにも参加し、積極的に意見や感想を述べ、小松のこどもは質が高いと褒めていただけた。

教育委員の意見等	【蘆邊委員】 ①小松以外のところの取り組みで、特にまねをしたいというようなところはありませんでしたか。 【北村委員】 ②ぜひ小松市へ来ていただいて実際に中学生サミットをしているところを見てもらうのがいいのではないかと。働きかけをしてはどうか。
回 答	①小松が一番だった。子ども達が主体的に活動し、市P連の保護者がバックアップして連携をしているところはない。自分たちで意見をまとめて発表し、行動に移して各学校に発信する点は、小松が一番だったように思った。 ②来年度に向けて、近隣の能美市や加賀市の中学生を呼んだらという意見が子ども達からでていたが、予算の関係や手配の関係で間に合わなかった。来年は、子ども達の意見を取り入れていけないかと思っている。
件 名	平成 29 年度 森山啓ジュニア文芸賞について
所管部課名	学校教育課
内 容	1月15日に審査会を開催し、受賞者が決定した。 ○生活作文の部 応募者数 6,723 点(小 4709 点 中 2014 点) 国府中学校 3 年生 藤井 華さん 題名「中3夏食べ物語」 ○意見文の部 応募者数 2,817 点(小 1501 点 中 1316 点) 御幸中学校 2 年生 奥村ののかさん 題名「少子高齢化を考える」 ○詩の部 応募者数 5,251 点 (小 2363 点 中 2888 点) 月津小学校 1 年生 吉岡李莉さん 題名「おいしいあき」 ○短歌の部 応募者数 4,918 点(小 2001 点 中 2917 点) 今江小学校 2 年生 細川海音さん 「はくちょうが 池から出てきて 空をとぶ はくさんが見る きばがたが見る」 ○俳句の部 応募者数 6,547 点 (小 3577 点 中 2970 点) 「数式が 眠気を誘う 夏の昼」 授与式 平成 30 年 2 月 16 日(金)午後 4 時 15 分 市役所 6 階 教育長室
教育委員の意見等	【北村委員】 森山啓ジュニア文芸賞の授与式については、素晴らしい賞を得た児童生徒を広い場で、讃えていくことが大切なのではないかと。検討いただきたい。

回 答	・平成29年度森山啓ジュニア文芸賞授与式については、受賞者に対する個別の評価がいただける場でもある。そのよさを継承しつつ広く伝える手立てを工夫していきたい。						
件 名	平成 29 年度(30 年度入学)広域通学モデル事業の実施について						
所管部課名	学校教育課						
内 容	・平成29年度(30 年度入学)広域通学モデル事業の実施について(別紙) ・今年度の日程 学校説明会,面談会,結果通知の日程について報告 ・広域通学者の割合 H24からの広域割合の報告						
今後の方針	・学校説明会等の場で、魅力ある学校づくり、特色ある教育活動について、より詳しく伝え、広域通学モデル事業の魅力の広報に努めていきたい。						
教育委員の意見等	【蘆邊委員】 小学校では、松東みどり学園(小学部)開校の年に、新規希望者が少なかったことが残念。新しい学校の魅力や小松らしさが十分伝わっていないのではないかと。より詳しく伝えていく必要があるのではないかと。 【北村委員】 蘆邊委員と同様、新規希望者が少なかった今回の状況は残念である。結果について分析し、次年度につなげてほしい。						
件 名	小松市立高校受検状況について						
所管部課名	市立高校						
内 容	推薦入試結果については <table border="0"> <tr> <td>普通科 募集:24名</td> <td>芸術コース 募集:10名</td> </tr> <tr> <td>応募:17名</td> <td>応募:30名</td> </tr> <tr> <td>合格:17名</td> <td>合格:10名</td> </tr> </table> 普通科が募集人員を割り込んだ。 南加賀全域で来年度200名の入学者が減る。 一般入試に向け本校の魅力を積極的にPRアピールしていく。	普通科 募集:24名	芸術コース 募集:10名	応募:17名	応募:30名	合格:17名	合格:10名
普通科 募集:24名	芸術コース 募集:10名						
応募:17名	応募:30名						
合格:17名	合格:10名						
教育委員の意見等	【北村委員】 ①生徒数が200名減になるとのことだが、来年は普通科の4クラスが、3クラスになる可能性があるということか。芸術コースの推薦があまり減ってないのがよかった。一般入試の受検者数が増えるよう努力をお願いしたい。 ②芸術コースは、市民一同が期待しているコースである。普通科は進学校という方向性も決まっているので、魅力ある南加賀の中核校として努力していただく						

	ことをお願いしたい。 【蘆邊委員】 ③芸術コースに30人受検してくれたことはすごくうれしい。推薦で不合格となった生徒が、一般受検でトライしてくれることを期待している。 また、来年度の受検についても、強くアピールしてもらえようをお願いしたい。
回 答	【山口事務長】 ①あり得ると思います。 【諸角校長】 芸術コースの受検者30人の内訳は、音楽20人、美術10人。本来は各20人で音楽は一般入試も加えると受検者はもう十分である。 美術が、少ない原因を中学校や生徒さんに聞くと、小松市も含め南加賀地区に美術を専門に教える先生方がいないため、中学校で指導をしてもらえないという話を聞く。難しいとは思いますが、できる限り美術の専門家の配置もお願いできればと思う。
【その他】	
	次回教育委員会会議の日程について 1. 日時 平成30年3月8日(木)午前10時00分 2. 場所 小松市役所 6階 教育長室
【教育委員よりの意見・提言】	
北村委員	教育委員会等、委員会には制度もあるが、これからはあて職も大事だが、いろんな趣旨で率直な意見を出していただく方が委員になっていただきたいと思っている。
蘆邊委員	IT機器が各学校で、授業に活用されていると聞いているが、平成 29 年度までの各学校にどの程度整備されている整備状況を教えていただきたい。